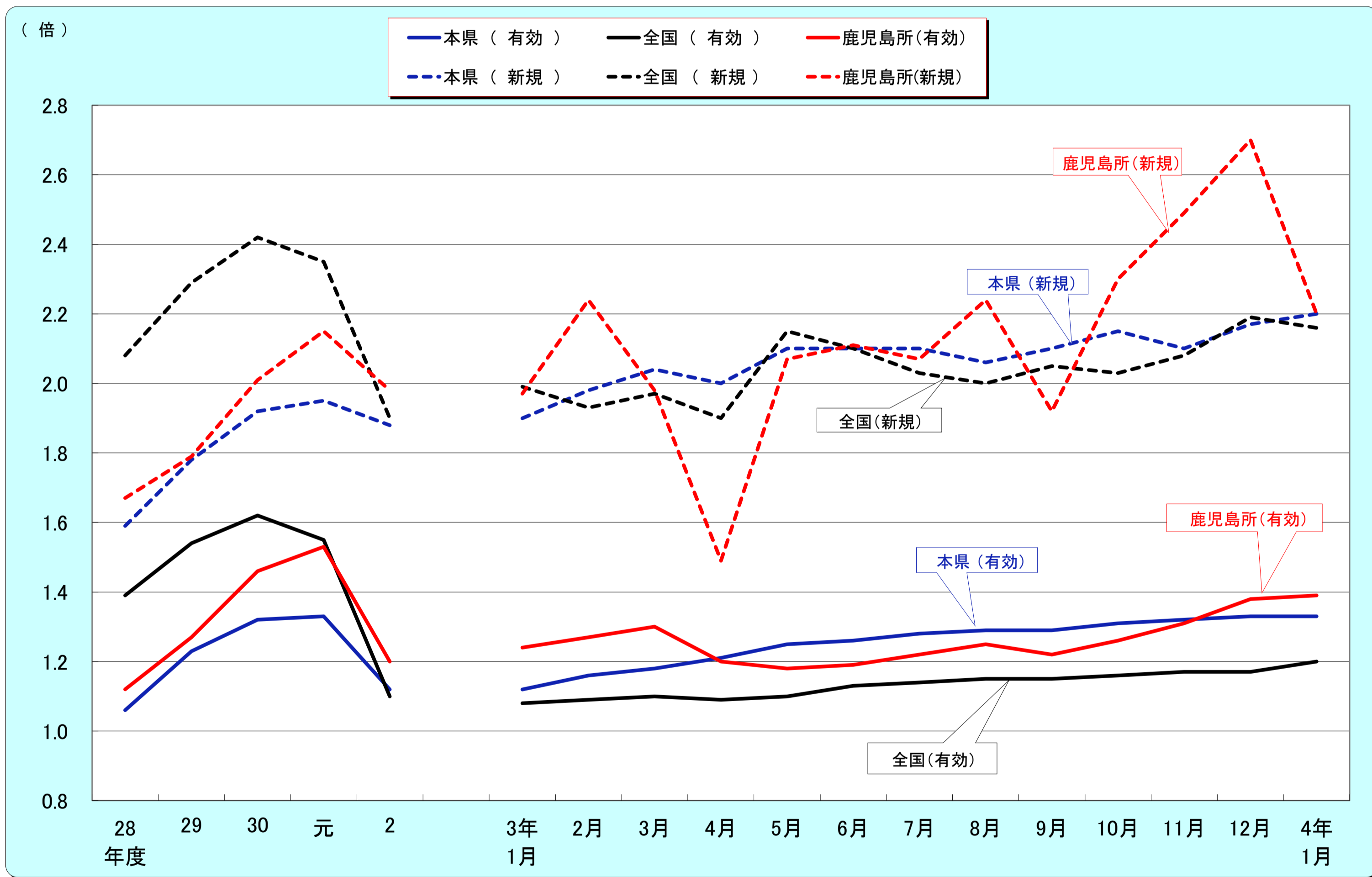


# ハローワーク鹿児島管内の最近の雇用失業情勢 ( 令和4年1月分 )

## 概況

○鹿児島公共職業安定所の1月の受理地別有効求人倍率(原数値)は1.39倍となり、前月を0.01ポイント上回った。  
 ○鹿児島県の1月の受理地別有効求人倍率(季節調整値)は1.33倍と、前月と同水準となった。  
 ○全国の1月の受理地別有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍となり、前月より0.03ポイント上回った。  
 ○鹿児島公共職業安定所の1月の就業地別有効求人倍率(原数値)は1.23倍となり、前月より0.01ポイント上回った。  
 ○鹿児島県の1月の就業地別有効求人倍率(季節調整値)は1.41倍となり、前月を0.02ポイント上回った。

## 1. 求人倍率の推移(パートを含む、年度平均は原数値、各月は季節調整値、ただし鹿児島所は原数値)



		28年度	29	30	元	2	3年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	4年1月
有効求人倍率	鹿児島所	1.12	1.27	1.46	1.53	1.20	1.24	1.27	1.30	1.20	1.18	1.19	1.22	1.25	1.22	1.26	1.31	1.38	1.39
	本県	1.06	1.23	1.32	1.33	1.12	1.12	1.16	1.18	1.21	1.25	1.26	1.28	1.29	1.29	1.31	1.32	1.33	1.33
	全国	1.39	1.54	1.62	1.55	1.10	1.08	1.09	1.10	1.09	1.10	1.13	1.14	1.15	1.15	1.16	1.17	1.17	1.20
新規求人倍率	鹿児島所	1.67	1.79	2.01	2.15	1.98	1.97	2.24	1.98	1.49	2.07	2.11	2.07	2.24	1.92	2.30	2.49	2.70	2.20
	本県	1.59	1.78	1.92	1.95	1.88	1.90	1.98	2.04	2.00	2.10	2.10	2.10	2.06	2.10	2.15	2.10	2.17	2.20
	全国	2.08	2.29	2.42	2.35	1.90	1.99	1.93	1.97	1.90	2.15	2.10	2.03	2.00	2.05	2.03	2.08	2.19	2.16

\*3年12月以前の各月の季節調整値(下線部分)は季節調整値替済み  
 \*季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による  
 \*ただし、鹿児島所は原数値。



## 2. 求人の動き(パートを含む、原数値)

1月の新規求人数(パートを含む、原数値)は、前年同月に比べて9.0%増で11ヶ月連続の増加となった。

1月の新規求人数(同)を産業別に前年同月比で見ると、**建設業**(0.4%減)は2ヶ月ぶりの減少、**製造業**(8.4%増)は3ヶ月連続の増加、**情報通信業**(18.0%減)は3ヶ月連続の減少、**運輸業**、**郵便業**(29.2%増)は2ヶ月ぶりの増加、**卸売業**、**小売業**(9.9%減少)は5ヶ月ぶりの減少、**宿泊業**、**飲食サービス業**(53.7%増)は4ヶ月連続の増加、**医療**、**福祉**(8.0%減)は3ヶ月ぶりの減少、**サービス業**(37.6%増)は4ヶ月連続の増加となった。

1月の有効求人数(パートを含む、原数値)は、前年同月比13.3%増と11ヶ月連続の増加となった。

新産業分類	令和2年度 (月平均)		令和3年			令和4年		参考:令和元年との比較 (前々年比)					
			10月	11月	12月	1月		11月	12月	1月			
新規求人数	5,293	(▲13.3)	6,263	(11.9)	6,165	(12.9)	5,290	(12.6)	6,460	(9.0)	(▲1.5)	(▲0.0)	(3.6)
D 建設業	440	(11.5)	497	(7.8)	407	(▲10.4)	498	(16.9)	454	(▲0.4)	(0.2)	(21.5)	(24.7)
E 製造業	211	(▲14.5)	222	(▲2.6)	243	(5.7)	199	(12.4)	220	(8.4)	(▲27.0)	(13.1)	(18.3)
F 情報通信業	121	(▲11.7)	137	(31.7)	105	(▲18.6)	127	(▲8.0)	82	(▲18.0)	(▲41.3)	(▲4.5)	(▲37.4)
H 運輸業、郵便業	218	(▲22.6)	256	(19.1)	275	(13.2)	168	(▲9.7)	261	(29.2)	(▲3.5)	(▲34.9)	(▲13.6)
I 卸売業、小売業	1,035	(▲10.3)	963	(6.8)	1,360	(4.3)	892	(16.3)	991	(▲9.9)	(22.3)	(17.7)	(▲35.6)
M 宿泊業、飲食サービス業	272	(▲43.7)	391	(40.6)	410	(44.4)	267	(4.3)	418	(53.7)	(▲24.5)	(▲25.0)	(4.5)
P 医療、福祉	1,616	(▲6.9)	1,819	(▲1.8)	1,782	(17.3)	1,733	(13.6)	1,889	(▲8.0)	(2.4)	(7.3)	(▲3.4)
R サービス業(他に分類されないもの)	740	(▲22.8)	1,248	(43.3)	928	(22.4)	798	(39.5)	1,263	(37.6)	(▲1.8)	(26.5)	(94.0)
その他	638	(▲9.9)	730	(6.3)	655	(21.1)	608	(▲6.3)	882	(41.8)	(▲8.1)	(▲36.3)	(24.4)
有効求人数	14,865	(▲15.6)	16,656	(12.0)	17,125	(14.6)	16,982	(14.4)	17,484	(13.3)	(▲7.0)	(▲4.6)	(▲3.8)

## 3. 求職の動き(パートを含む、原数値。但し、※「うち34歳以下」と※(新規常用求職者態様別内訳)は臨時・季節を除く常用。)

1月の新規求職者数(パートを含む、原数値)は、前年同月に比べ2.5%減と3ヶ月ぶりの減少となった。

新規常用求職者について態様別に前年同月比で見ると、**在職求職者**(2.5%増)は3ヶ月連続の増加、**離職求職者**(3.6%減)は2ヶ月連続の減少、**無業求職者**(14.3%減)は2ヶ月ぶりの減少となった。

新規常用求職者の中の離職求職者の内訳をみると、**事業主都合離職者**(7.1%減)は10ヶ月連続の減少、**自己都合離職者**(2.6%減)は2ヶ月連続の減少となった。

1月の雇用保険受給資格決定件数(前年同月比2.3%増)は2ヶ月ぶりの増加となった。

1月の有効求職者数(パートを含む、原数値)は、前年同月に比べ1.1%増と、18ヶ月連続の増加となった。

新規求職者数	令和2年度 (月平均)		令和3年			令和4年		参考:令和元年との比較 (前々年比)					
			10月	11月	12月	1月		11月	12月	1月			
新規求職者数	2,667	(▲6.1)	2,722	(▲3.4)	2,472	(7.5)	1,960	(0.1)	2,940	(▲2.5)	(2.1)	(▲9.5)	(0.5)
44歳以下	1,433	(▲10.3)	1,480	(▲2.6)	1,338	(4.9)	1,086	(1.0)	1,526	(▲6.0)	(▲1.0)	(▲13.1)	(▲8.7)
※うち34歳以下	878	(▲9.5)	912	(▲0.3)	809	(4.7)	656	(▲1.1)	922	(▲9.4)	(▲0.5)	(▲9.5)	(▲10.2)
45歳以上	1,234	(▲0.5)	1,242	(▲4.5)	1,134	(10.7)	874	(▲1.1)	1,414	(1.7)	(6.1)	(▲4.6)	(12.8)
うち55歳以上	736	(2.5)	739	(▲6.8)	617	(0.5)	493	(▲4.3)	829	(▲0.4)	(▲0.5)	(▲0.4)	(14.7)
うち65歳以上	306	(16.6)	323	(5.9)	265	(15.2)	189	(▲9.6)	350	(3.6)	(13.7)	(13.2)	(39.4)
雇用保険受給資格決定件数	714	(▲1.0)	712	(▲8.8)	657	(21.2)	416	(▲14.0)	710	(2.3)	(18.2)	(▲17.0)	(▲1.9)
有効求職者数	12,392	(7.4)	13,255	(3.0)	13,105	(3.5)	12,301	(1.3)	12,574	(1.1)	(16.9)	(17.2)	(18.9)
44歳以下	6,490	(3.5)	6,789	(0.3)	6,809	(2.3)	6,410	(0.3)	6,552	(0.6)	(12.6)	(12.5)	(13.4)
※うち34歳以下	3,950	(3.8)	4,078	(▲0.5)	4,066	(1.4)	3,839	(▲0.6)	3,919	(▲2.2)	(11.4)	(12.3)	(13.0)
45歳以上	5,902	(12.1)	6,466	(5.9)	6,296	(4.8)	5,891	(2.3)	6,022	(1.6)	(22.1)	(22.9)	(25.5)
うち55歳以上	3,457	(11.5)	3,768	(6.2)	3,613	(1.5)	3,354	(▲0.5)	3,444	(▲0.1)	(19.7)	(23.1)	(26.2)
うち65歳以上	1,177	(15.5)	1,313	(21.7)	1,286	(14.7)	1,192	(14.6)	1,235	(13.1)	(34.0)	(37.5)	(40.5)
雇用保険受給者実人員	2,377	(7.7)	2,447	(▲6.5)	2,423	(4.1)	2,299	(▲1.2)	2,247	(▲2.2)	(12.4)	(3.3)	(9.9)

## ※(新規常用求職者態様別内訳)

新規常用求職者	令和2年度 (月平均)		令和3年			令和4年		参考:令和元年との比較 (前々年比)					
			10月	11月	12月	1月		11月	12月	1月			
新規常用求職者	2,649	(▲6.2)	2,701	(▲3.6)	2,459	(7.4)	1,948	(▲0.2)	2,913	(▲2.7)	(2.2)	(▲9.3)	(▲0.2)
在職求職者	664	(▲10.0)	706	(▲1.0)	772	(17.3)	622	(14.1)	864	(2.5)	(15.2)	(▲7.2)	(3.2)
離職求職者	1,742	(▲4.8)	1,760	(▲3.9)	1,504	(8.5)	1,182	(▲7.0)	1,852	(▲3.6)	(▲1.2)	(▲9.6)	(4.4)
うち事業主都合	422	(8.8)	392	(▲13.7)	270	(▲19.2)	245	(▲18.3)	355	(▲7.1)	(▲15.1)	(▲15.2)	(2.3)
うち自己都合	1,226	(▲9.1)	1,280	(▲1.8)	1,155	(16.2)	875	(▲4.2)	1,408	(▲2.6)	(1.8)	(▲10.3)	(3.8)
無業求職者	244	(▲4.9)	235	(▲8.6)	183	(▲25.6)	144	(5.9)	197	(▲14.3)	(▲13.7)	(▲15.3)	(▲36.2)

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や求職者がハローワークインターネットサービスの求人へ直接応募した就職件数等が含まれている。



#### 4. 就職の動き(パートを含む。但し、※「うち34歳以下」は臨時・季節を除く常用。

1月の就職件数(パートを含む)は、前年同月に比べ3.0%減少と、2ヶ月連続の減少となった。

	令和2年度		令和3年						令和4年		参考:令和元年との比較 (前々年比)		
	(月平均)		10月		11月		12月		1月		11月	12月	1月
就職件数	701	(▲11.5)	612	(▲13.4)	700	(11.3)	583	(▲6.0)	523	(▲3.0)	(▲1.0)	(▲15.3)	(▲6.8)
44歳以下	386	(▲12.5)	306	(▲18.6)	367	(4.6)	297	(▲13.4)	260	(▲9.1)	(1.7)	(▲24.8)	(▲13.9)
※うち34歳以下	209	(▲10.9)	168	(▲13.4)	196	(1.0)	168	(▲3.4)	145	(▲7.6)	(3.7)	(▲16.4)	(▲11.6)
45歳以上	315	(▲10.3)	306	(▲7.6)	333	(19.8)	286	(3.2)	263	(4.0)	(▲3.8)	(▲2.4)	(1.5)
うち55歳以上	157	(▲11.0)	155	(▲17.1)	171	(11.0)	136	(▲11.1)	129	(7.5)	(▲11.9)	(4.6)	(0.8)
うち65歳以上	41	(▲13.4)	35	(12.9)	55	(10.0)	46	(24.3)	42	(44.8)	(10.0)	(31.4)	(31.3)
雇用保険受給者	208	(▲12.0)	183	(▲20.4)	225	(24.3)	191	(3.2)	153	(6.3)	(5.6)	(▲12.4)	(▲12.1)

#### 5. 就業地別の求人数を用いた有効求人倍率(原数値)

「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」とは

→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。

なお、通常発表している都道府県の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率が低い傾向がある。
- 鹿児島所の就業地別有効求人倍率は、1.23倍で受理地別有効求人倍率(1.39倍)より0.16ポイント低い。

	① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②/①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑥ 差 ⑤-④
令和3年 1月	12,442	15,426	13,680	1.24	1.10	(▲0.14)
2月	12,645	16,021	14,377	1.27	1.14	(▲0.13)
3月	13,210	17,123	15,038	1.30	1.14	(▲0.16)
4月	13,822	16,524	14,384	1.20	1.04	(▲0.16)
5月	13,720	16,143	14,095	1.18	1.03	(▲0.15)
6月	13,462	16,059	14,345	1.19	1.07	(▲0.12)
7月	12,917	15,740	14,036	1.22	1.09	(▲0.13)
8月	12,909	16,132	14,258	1.25	1.10	(▲0.15)
9月	13,078	15,989	14,249	1.22	1.09	(▲0.13)
10月	13,255	16,656	14,653	1.26	1.11	(▲0.15)
11月	13,105	17,125	15,169	1.31	1.16	(▲0.15)
12月	12,301	16,982	14,968	1.38	1.22	(▲0.16)
令和4年 1月	12,574	17,484	15,503	1.39	1.23	(▲0.16)

(資料出所)鹿児島労働局

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人を割り当てて配分している。

#### 6. 完全失業率(全国)

	元年平均	2年平均	3年平均	3年8月	3年9月	3年10月	3年11月	3年12月	4年1月
完全失業率 (%)	2.4	2.8	2.8	2.8	2.8	2.7	2.8	2.7	2.8
完全失業者数 (万人)	162	191	193	193	192	183	182	171	185

※完全失業率は季節調整値

\* 下線部分は季節調整替え済み

資料出所:総務省統計局「労働力調査」